

八幡小学校区 SC だより

令和5年7月 vol.02

※SCは生活支援コーディネーターの略称です。

八幡地区生活支援コーディネーター（SC）の安井です。
久しぶりに盆踊り大会も開催されることとなり、楽しみな行事も多い季節になりました。熱中症対策を忘れずに。夏を楽しみましょう♪



まちづくりワークショップ in やわた 7月8日（土）メディアス体育館ちた

講師：酒井保さん



八幡コミュニティと社会福祉協議会の共催で、ご近所福祉クリエイター酒井保さんを講師に招いた「まちづくりワークショップ in やわた」を開催し、自治会、民生児童委員、サロン、老人クラブなど、日頃から地域活動に関わる28名の方々にご参加いただきました。また、今年度は八幡地区にて認知症サポーターを結びつけるチームオレンジの立ち上げを予定しており、そのステップアップ研修も兼ねて開催しました。

前半のお話では、全国的なデータや他市町の事例などを基に、地域を取り巻く今の状況を知り、改めて互いに支え合う地域づくりが必要であることを学びました。

後半のワークショップでは、サロンなどの地域活動を書き出し、改めて八幡地区で多くの地域活動が行われていることを確認しました。また、地域活動から生まれる日常的な地域のつながり（地域のお宝）を書き出すことで、地域活動が日常的な暮らしぶりに大きな影響を与えていると実感しました。

当ワークショップは今年で3回目の開催となり、毎年地域の状況や地域づくりの意識を共有する機会となっています。お忙しい中ご参加いただいた皆さま、本当にありがとうございました。



左：地域活動
右：地域のお宝

第2回サロン de 寄り合い

7月9日（日）福祉活動センター

真剣にお話を聞く
参加者の皆さん



8日（土）に引き続き、講師に酒井保さんをお招きし、市内のサロンスタッフが集う令和5年度第2回「サロン de 寄り合い」を開催しました。サロン代表者やスタッフ、各地区の生活支援コーディネーターなど48名の方々にご参加いただき、八幡地区からは『八幡新町健やかサロン』『愛水館サロン』から3名の方が参加されました。現在、八幡地区で社協に登録されているサロンは5か所あり、地域の居場所として月1回～毎週活動されています。

健康寿命の延伸（健康で長生きすること）には、「社会参加」が効果的であると言われています。サロン活動はまさにその「社会参加」のひとつであり、参加することで生まれる住民同士のつながりも含め、サロンが与える地域への影響は大きいことを改めて実感しました。今回のお話が活動のモチベーションとなり、活動がより有意義に、そして長く継続するといいなと思います。

お問い合わせ：知多市社会福祉協議会 0562-33-7153（福祉活動センター内）